

百年後の空も  
蒼いでしょうか

# 環境にやさしい会社をめざして…

2000年6月20日

国際標準化機構 ISO 14001 の認証を受けました。



代表取締役社長

大森 雄嗣

## ごあいさつ

弊社は、創立以来四十年以上の間、廃棄物の適正処理、施設の運転、維持管理、環境の測定など、多種多様な方面から環境関連分野に積極的な取り組みをして参りました。

創立以来の「社会に真心を奉仕する」という社是のもと、地域社会の快適な環境作りに微力ながら貢献できたのではないかと自負しています。

しかし、生活環境は、エネルギーや物の大量消費、大量廃棄等により、地球の温暖化、オゾン層の破壊、環境ホルモンによる環境汚染、資源の枯渇等と多岐にわたり多くの問題が生じてきています。

これからの社会は廃棄物を捨てる時代、処分する時代からリサイクル、リデュース、リユースする循環型社会の形成を目指していかなければなりません。

今後とも、技術の向上、設備の整備充実に努め、事業、開発、技術の三位一体の企業力を磨き、さらなる技術提供力の向上に向けて、研鑽を続けていきたいと考えています。

今後ともよろしくご鞭撻ご愛顧のほどお願いいたします。

# 環境技術部



**当社が最も大事に育ててきた、  
環境アセスメント部門です。  
空、海、川、土…。  
すべての感覚を研ぎ澄まして。  
完璧なDATAが、  
迅速な対応の礎です。**

環境技術部は、その名の通り技術主体型の活動をしています。環境の現状把握という意味での「測定・分析」及び「解析」と、自然界への開発行為による環境の「将来予測」が業務の柱であり、頭脳である、ともいえるでしょう。業務内容は水、大気、振動、騒音、悪臭、土壌、地盤、底質、植栽、etc…。環境を形作るほとんど全ての分野において、私たちは確かな技術と豊富な経験によって、それを守る番人となることができます。



## ●技術分析業務

### ■環境計画業務

環境計画部門では、大気中の粉じん・NO<sub>x</sub>・SO<sub>x</sub>、水中の窒素・リンなどの分析業務、河川の水質調査・植生調査などを通して現状を把握。それを基礎資料として施設などが造られた場合の環境の変化を予測し、より理想的な開発計画立案のサポートを行います。

### ■その他環境計量証明・作業環境測定業務等

工場の稼働などの日常的な生産活動による、周辺の影響の度合などを計量する環境計量や、工場内の適正な作業環境を保全するための作業環境測定なども重要な業務です。

## ●汚水処理施設維持管理業務

### ■下水道施設維持管理業務

生活・生産活動に使われた水は、しかるべき処理を受け、自然界に影響のないレベルにまで浄化されなければなりません。処理されて蘇った水を公共水域に返すのも、私たちの役割の一つです。

### ■工業排水処理施設維持管理業務

工業廃水は、一般の排水よりも有機物・重金属などが多く含まれます。これらを排水基準、又は受入れ基準を満足する水に再生する必要がある、この処理施設を維持・管理するのがここでの業務です。現地に常駐し、異常や故障はないかと、フィールドエンジニアたちが目を光らせます。

### ■住宅団地汚水処理施設維持管理業務

水量・水質のチェックから、所定の浄化作用が得られているかの調査まで行います。異常があれば、ただちにその原因の究明と、適正な処理を迅速に実施します。住宅団地などの水処理においては生活排水であるため、人々の生活に合わせたシステム・業務管理が欠かせません。

### ■病院その他汚水施設維持管理業務

病院排水では、病原菌・放射線などにも厳しい基準を守らねばなりません。こうした特殊な需要についても、当社の技術が対応します。

## ●その他の業務

### ■公害防止機器・流量測定装置などの販売

メーカーの代理店として、UV計、流量測定装置、濃度測定装置、負荷量演算器、その他活性炭、ろ過剤などの水処理剤を管理組合や開発業者などに提供しています。これらは設置、調整、試験など専門的ノウハウ提供も含めての展開が行われています。

### ■各種公共設備の運転管理業務

ごみ焼却施設、し尿処理施設、飲料水専用水道維持管理など、さまざまな分野で公共設備の運営管理を担当しています。基本は常駐、遠隔操作などですが、機器の維持管理は当然ながら予防保守を原則として行っています。



## 環境開発部

**そのビルは、  
本当に安全なのでしょうか。  
生活の安心を支えています。  
全ての取扱い資格を取得。  
トータルメンテナンスが身上です。**

環境技術部が、自然環境そのものの保全を目的としているものとすれば、この環境開発部は「私たちの生活そのものを保全する」ことを目的として生まれた部門です。その対象は、主にビルディングを中心とした、生活の場となりうる建造物。さまざまな設備・システムの維持管理、あるいは生活環境の保全と、業務は多岐に渡ります。事業の根本の拡大開発、という意味で、また社会に生きる人々の生活を支える、という観点で、この事業部はまさに富士企業の新しい側面を切り開いているのです。



### ●建物総合管理業務

#### ■建築物清掃業務

ビルの床面・ガラス・壁面などの清掃を行います。それぞれの材質・形状などにより、最適の特殊洗浄剤と清掃方法を選択し、迅速に作業を行うために、その専門家として「ビルクリーニング技能士」が活躍しています。

#### ■建築物飲料水水質検査業務

ビルディングの飲料水は、通常屋上の貯水タンクで賄われます。水質の不安定になりやすいこの状況では、常に安定した水質を保つための検査業務は欠かせません。

#### ■建築物飲料水貯水槽清掃業務

同時に、タンク内の水アカ・サビの除去などの清掃も不可欠です。ビル内の生活を支える基本となる「水」の保全に、私たちの業務は最大限の力を発揮します。

#### ■建築物ネズミ、昆虫等防除業務

衛生面・設備面でも、ビルディングがネズミ・昆虫などの小動物から受ける被害は甚大です。私たちはこれらの駆除、また侵入させないためのノウハウを持ち、快適な生活環境の演出に貢献しています。

#### ■建築物空気環境測定業務

粉じん、炭酸ガス、一酸化炭素、温度、湿度、気流など、人工空間であるビルディング内の空気環境を定期的に測定。その改善計画に指針を示します。

#### ■警備業務

当社は、警備業法に認められた認定業者としての資格を有しており、ビル内の防犯・治安業務もまた、当社のトータルサービスの一角を担います。

#### ■消防設備点検業務

防火・防災面の管理については、消防法で定められた一定の基準をクリア。防災設備の確実な保全を通して、有事の際の安全にも貢献できるのです。

#### ■建築設備管理業務

空調・電気・給排水衛生設備など、ビル内の設備機器の運転・監視、点検、保全及び記録の分析・保存を行い、快適なビル環境を保つため、日々、維持・管理を怠りません。

#### ■マンション管理業務

### ●建設業

#### ■管工事設計・施工

環境に直接関連する建築物の冷暖房設備工事や給排水衛生設備工事の設計施工

#### ■消防設備の設計・施工

建築物に安全性を付加する設備工事の設計施工

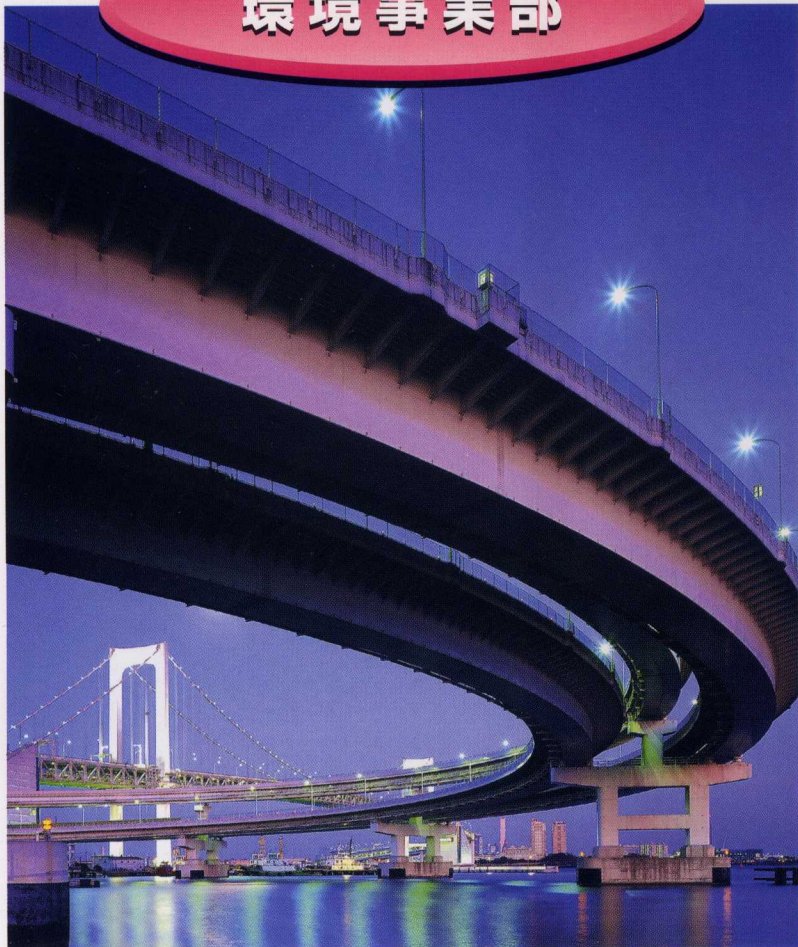
#### ■清掃施設工事設計・施工

環境への影響を左右する生活に関連した排水、廃棄物処理施設の設計施工

当社の保有する環境関連、特に管工事・消防設備・清掃施設などの特殊な建造物に関するノウハウを生かして、その設備設計・施工にも進出。周囲環境の環境計量証明と合わせて、当社の総合力が発揮できる事業となっています。

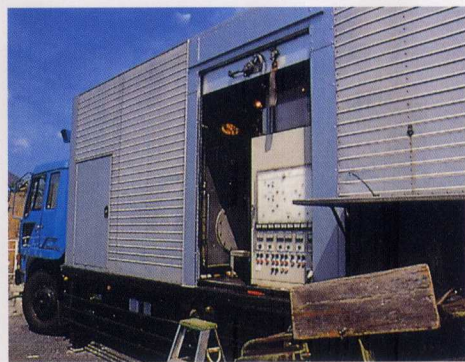


## 環境事業部



**安全・確実な処理で、  
社会を側面から支えます。  
専門企業としての技術研鑽の義務。  
「ゴミ」から何が生まれるのでしょうか。**

社会が活動する限り、人が生きていく限り、必ず「ゴミ」は生まれます。このゴミといかにつき合っていくか。それは私たちがこれから追求すべき、最大のテーマの一つと言えます。富士企業の事業の軸の一つが、この廃棄物処理です。社内で最も歴史のある部門として、その技術的成熟度は非常に高いものがあります。また、ここから派生した技術部・開発部の事業とのリンク・研究により、「全く新しいごみ処理技術」の糸口が見つかるかもしれません。



### ● 廃棄物に関する業務

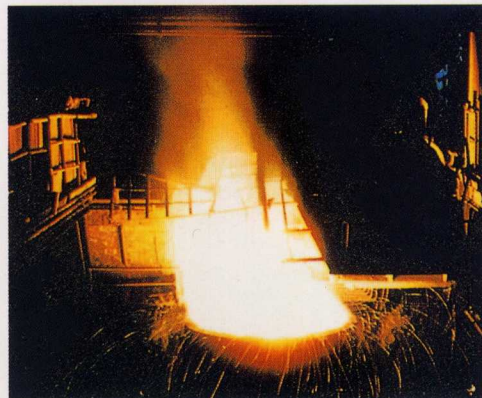
#### ■ 一般廃棄物の収集、運搬、処理・処分及び公害対策

普通、廃棄物の処理は市町村、地方公共団体などの固有事務となっています。下水道などが市町村の持ち物であるのもまた、同じ理由からです。しかし、膨大な量のゴミを処理するには、市町村のパワーだけでは賅い切れない部分があります。そこに、私たちのような専門処理業者の活躍の場が生まれるのです。その専門技術の研鑽は片時も休む時がありません。収集、運搬、処理・処分と社会に対するその貢献度は計り知れないものと言えるでしょう。



#### ■ 産業廃棄物の収集、運搬、処理・処分及び公害対策

産業廃棄物とは、一般廃棄物と違い、その全ての分類が決められた廃棄物のことです。そしてまた、万が一の際の責任の所在が公共でなく、排出者並びに、最終処分者に求められるものでもあるのです。そうした点で、残念ながら当社では最終処分にまで事業の手は拡大してはいません。むしろ、第3セクターによる最終処分などの企画案も含めた、業界そのもののシステム作りこそが私たちの勤めだと考えています。分解はできても、決してなくなるないゴミ。その有効的な処理システムは、これから必ず必要となって来るはずです。その考え方から、私たちは医療系廃棄物については、より安全なシステム、メスキュードシステムを採用しています。収集、運搬は私共が行い、最終処分は電気炉によって熔融して跡形もなくなってしまう処分方法を採用しています。感染性医療系廃棄物の究極の処分方法と言えるでしょう。



■関連会社

富士整備株式会社

■主な加入団体

(社) 日本環境測定分析協会

(社) 日本作業環境測定協会

(社) 高層住宅管理業協会

(社) 広島県住宅地協会

広島県環境計量証明事業協会

(社) 広島県環境保全センター

(社) 広島県産業廃棄物協会

(社) 広島県消防設備管理協会

(社) 広島県警備業協会

(社) 広島ビルメンテナンス協会

広島県ビルメンテナンス協同組合

中国圏産業廃棄物処理事業協同組合

広島県環境整備事業協同組合

広島市廃棄物処理事業協同組合

広島クリンディ業協同組合



**富士企業株式会社**

本社 / 〒731-5136

広島市佐伯区楽々園四丁目6番19号

TEL (082) 923-0188(代)

FAX (082) 922-5526

E-mail : fujikigyo@fuji-nt.co.jp